

2021年2月18日

第77回医療薬学公開シンポジウム in 岐阜 開催報告書

第77回医療薬学公開シンポジウム

実行委員長 北市清幸

《概要》

名称	第77回医療薬学公開シンポジウム in 岐阜 医療環境の変化に対応した薬剤師職能の発揮 ～成果創出にどう繋げるか～
日時	2021年1月24日(日) 13:00～16:20
場所	岐阜薬科大学 第2講義室(岐阜市大学西1-25-4)
開催形式	現地開催(関係者)およびWeb開催(LIVE配信)
対象	薬剤師、大学教員、薬学生、その他医療関係者
プログラム	特別講演 1演題(井関健先生) シンポジウム 5演題(種田靖久先生、藤井宏典先生、大橋健吾先生、大森智史先生、鈴木学先生)
主催	一般社団法人 日本医療薬学会
後援	岐阜薬科大学、岐阜県病院薬剤師会、岐阜県薬剤師会

《報告》

参加者数 341名 (内訳:現地参加 10名、Web参加 331名)

《所見》

- ▶ 当初2020年5月24日に開催予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、開催時期を11月29日延期した。しかし、感染拡大が収まらないため、開催方法を現地開催からWeb開催(LIVE配信)に変更した。コスト面が心配されたが、岐阜県病院薬剤師よりZOOMアカウント(参加者500名)の提供を受けることが出来た。
- ▶ シンポジウム当日は、新型コロナウイルス感染対策のため、現地参加は座長、講師、スタッフの最低人数(10名)のみとし、以下の感染対策を実施した。
 - ◇ 来場者はアルコール消毒、検温をして入室する。常時マスク着用とする。
 - ◇ 窓を開け、十分な換気をする
 - ◇ 会場の第2講義室(収容人数150名)は、密にならないよう座席の間隔を開ける
- ▶ Zoomを利用したWeb配信では参加者の確認を待機室で行ったが、直前に参加者が殺到し、開始時間が遅延した。ネット接続が不良のため繰り返し入退室した等の事例があったものの、配信側ではネットトラブルを含む大きなトラブルはなく、シンポジウムを終了することができた。

以上